


# 古河市(こがし)

	<住所>306-8601 古河市長谷町 38-18 <Tel> 0280-22-5111 <Fax> 0280-22-5521 <HP>http://www.city.koga.ibaraki.jp <e-mail>info@city.koga.ibaraki.jp	地域指定 都市開発	一部事務組合加入事業 消防救急 区画整理	公営企業 上水道
	類型 2-4 コード番号 082040 面積 21.00k m <sup>2</sup>			

## <行政組織>

### ①三役(H16.5.1 現在)

長	こくぼ ただお 小久保 忠男 (57歳)	任期	H15.4.25~ H19.4.24
助役	落合 道雄	収入役	針谷 勇

### ②議会(H16.5.1 現在)

議長	内田 豊	副議長	柳 優
任期	H19.4.30	定数	26名
現議員数	26名		
党派別	自民2 公明3 共産1 社民1 無19		

### ③職員数(H15.4.1 現在) (人)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公益事業 会計関係
	462	399	345
一般行政職の 平均給料月額	367,204円	ラスパイレス 指数	96.8
全職員数 の推移	H12.4.1	H13.4.1	H14.4.1
	466	469	461

### ④機構図(H16.4.1 現在)

<市長>-<助役>-

総合政策部—秘書課, 総合政策課, (法務対策室), 財政課,  
市民の声をきく課

総務部—総務課, 職員課, 契約管財課, (公会堂),  
(スペースU古河), 自治推進課, (交通防災対策室)  
同和対策室, (隣保館), 男女共同参画室

市民部—税務課, 収納課, 市民課, 保険年金課  
福祉の森会館—介護保険課, 健康推進課,  
(心身障害者福祉センター)  
福祉事務所—福祉課(保育所)  
福祉の森診療所

環境部—地球環境課, 生活環境課, (斎場), 施設管理課,  
(クリーンセンター), (渡良瀬処理場)

産業部—商工観光課(市街地活性化推進室), 農政課

建設部—道路課, 建築住宅課, 都市整備課, (一部事務組  
合)

上下水道部—下水道課, (雨水対策室), (浄化センター)  
水道課, (思川浄水場)

<収入役>-会計室

<教育長>-

教育委員会—教育総務課, (学校給食共同調理場)

事務局 指導課, (教育相談室)  
生涯学習課, (西公民館・中田公民館・東公民館)  
(市立図書館), (勤労青少年ホーム),  
社会体育課, (市立体育館), (スポーツ交流センター),  
歴史博物館, (篆刻美術館), (街角美術館), (古河  
文学館)  
市立小学校(第1~7小), 市立中学校(第1~3中)

<議会>  
議会事務局  
<行政委員会>  
農業委員会事務局, 監査委員事務局, 選挙管理委員会事務局,  
公平委員会事務局, 固定資産評価審査委員会事務局

## <概要>

### ①沿革

昭和25年8月1日	市制施行
昭和30年3月15日	編入 新郷村

### ②地勢・風土等

茨城県の最西端に位置し、首都東京へは60km、また利根川や渡良瀬川に面した水と緑豊かな立地条件に恵まれた県西の中核都市として発展してきている。

社会環境や生活様式の変化に伴い市民ニーズが多様化し、地方分権の推進が叫ばれる今、全ての市民が安全で安心して生き生きと暮らすことができる「住みがいいのあるまち」の実現を目指している。

### ③人口・世帯数

人口 (人)	男	国勢調査			常住人口 (H16.4.1)
		H2	H7	H12	
女	28,817	29,269	28,869	29,255	
	29,414	29,824	29,858	29,989	
合計	58,231	59,093	58,727	59,244	
世帯数	17,941	19,194	20,341	21,881	

### ④有権者数(H15.12.2 現在) ⑤高齢人口割合(H12 国勢調査)

有権者数 (人)	男	女	計	高齢人口割合
	23,458	24,499	47,957	17.0%

## <産業・経済>

### ①生産・所得(平成12年度)

市町村内総生産	1,350億円	就業者1人当たり	6,389千円
住民所得	1,693億円	人口1人当たり	2,883千円

### ②産業構造 (百万円・人)

区分	総生産額(H12年度)	就業人口(H12国調)
第1次	374	0.3%
第2次	26,840	19.5%
第3次	110,322	80.2%
総額・総数	137,536	29,007

### ③農業・工業・商業 (人・百万円)

農業 (H12.2.1)	農家数	農業就業人口	農業産出額 (H14.1.1~H14.12.31)
	378	477	760
製造業 (H14.12.31)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H14.1.1~H14.12.31)
	95	2,384	37,848
卸・小売業 (H14.6.1)	商店数	従業者数	年間販売額 (H13.4.1~H14.3.31)
	954	5,857	112,170

### ④特産物

鮎の甘露煮, 洋傘の製造
--------------

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

年度	H13 決算	H14 決算	増減率
歳入	17,787,993	17,028,206	-4.3
歳出	17,440,953	16,694,166	4.5
形式収支	347,040	334,040	—
実質収支	290,405	276,014	—
単年度収支	-74,477	-14,391	—
実質単年度収支	-165,780	-122,348	—

②主な歳入・歳出(平成14年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	17,028	—	128	0.7
地方税	7,195	42.3	-34	-0.5
地方交付税	3,473	20.4	-561	-12.8
国庫支出金	1,433	8.4	225	16.2
地方債	997	5.9	374	73.1
うち臨財債費	562	3.3	—	—
その他	3,930	23.1	—	—
歳出	16,694	—	154	0.9
義務的経費	8,512	51.0	0	0
人件費	3,708	22.2	160	4.3
扶助費	2,023	12.1	198	11.8
公債費	2,781	16.7	-73	-2.4
投資的経費	1,458	8.7	—	—
普通建設事業費	1,458	8.7	51	2.4
うち補助	465	2.8	250	39.7
うち単独	989	5.9	-187	-12.3
その他の経費	6,724	40.3	—	—

③主要指標(平成14年度)

区分	指数等
基準財政収入額(H15)	5,572 百万円
基準財政需要額(H15)	8,103 百万円
標準税収入額等(H15)	7,368 百万円
標準財政規模(H15)	9,883 百万円
財政力指数(H13~15)	0.667
経常収支比率	91.3 %
公債費負担比率	20.5 %
起債制限比率(3ヶ年平均)	15.2 %
税の徴収率(過年)	10.8
税の徴収率(現年)	97.4
税の徴収率(合計)	87.6

④将来にわたる財政負担(平成14年度)

(単位:千円,%)

	現在高	比率
地方債現在高(A)	18,116,049	167.3
債務負担行為による 翌年度支出予定額(B)	1,037,236	—
実質債務残高(C=A+B)	19,153,285	176.9
積立金現在高(D)	1,358,629	12.6
将来にわたる財政負担(E=C-D)	17,794,656	164.4

⑤市町村税の状況(平成14年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率
市町村民税 (構成比)	3,258,393 (39.7)	2,904,553 (40.4)	89.1
固定資産税 (構成比)	3,742,688 (45.6)	3,210,697 (44.6)	85.8
その他の税 (構成比)	1,211,596 (14.7)	1,080,068 (15.0)	89.1
合計	8,212,677	7,195,318	87.6

<公共施設整備状況>(平成14年度)

小学校	7校	老人福祉施設	1ヶ所
中学校	3校	病院・診療所	79ヶ所
幼稚園	10園	道路改良率	84.8%
保育所	9ヶ所	道路舗装率	84.7%
図書館	1ヶ所	ごみ焼却処理率	87.5%
公営住宅	200戸	し尿衛生処理率	100.0%
1人当たり公園面積	22㎡	上水道等普及率	99.8%
公民館等	5ヶ所	排水等処理率	79.3%
体育館	1ヶ所	施設充足率(公私 立幼稚園保育所)	113.5%
プール	2ヶ所		

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算 事業費
第2小学校校舎改築事業	H15 ~ H17	老朽化した校舎を改築することにより安全で良好な教育環境の整備を図る。	1,227
総合公園整備事業	H15	市民の文化・生活及び公共の福祉並びに防災施設としての充実を図る。	56
旭町今泉線整備事業	H16	区画整理による良好な宅地供給と、区域住民の市街地までのアクセス道路の整備を図る。	40
大聖院牛谷線整備事業	H16	電線共同溝及び歩道整備を行い、景観に配慮した魅力ある都市空間を目指す。	44

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行財政改革の推進</li> <li>・パブリックコメント制度の導入</li> <li>・特別支援教育特区の認定に向けた取組</li> <li>・成年後見制度の利用支援</li> </ul>
<特色ある行政>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わたらせ水辺の楽校プロジェクトの推進</li> <li>・乳幼児医療費無料化の拡大</li> <li>・公園アプローチ道路のアダプトプログラムの実施</li> <li>・児童虐待防止ネットワークの構築</li> </ul>